

# ホームセンターコーナン日進店

## 大規模小売店舗立地法指針項目チェックリスト

### 1 概要

愛知県日進市赤池町の「ホームセンターコーナン日進店」を増築する(法附則第5条第1項)

### 2 届出の内容

届出年月日	平成23年3月31日			
店舗	店舗名称	ホームセンターコーナン日進店		
	店舗所在地	日進市赤池町箕ノ手72番地の1		
設置者	名称	中日実業株式会社		
	代表者	代表取締役 山北 秀和		
	住所	名古屋市中区東桜二丁目22番25号		
	備考	ほか1名		
小売業者	名称	コーナン商事株式会社		
	代表者	代表取締役 疋田 耕造		
	住所	堺市西区鳳東町四丁401番地1		
	備考	ほか1名		
		変更前	変更後	
店舗面積		4,334 m <sup>2</sup>	6,297 m <sup>2</sup>	
施設の配置	駐車場	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり
		台数	242 台	336 台
	駐輪場	位置	別紙図面のとおり	変更前に同じ
		台数	58 台	同
	荷捌施設	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり
		面積	80 m <sup>2</sup>	140 m <sup>2</sup>
	廃棄物 保管施設	位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり
		容量	27 m <sup>3</sup>	36 m <sup>3</sup>
施設の運営	営業時間	開店	午前9時(一部午前9時30分及び午前10時)	午前6時15分(一部午前10時)
		閉店	午後8時	午後9時(一部午後8時)
	駐車場利用時間帯		午前8時30分(一部午前9時)から午後8時30分まで	午前6時から午後9時30分まで
	駐車場出入口	数	10箇所	5箇所
		位置	別紙図面のとおり	別紙図面のとおり
	荷捌時間帯		午前6時から午後10時まで	変更前に同じ
変更する理由	お客様のニーズに対応する為、増床及び営業時間の見直し等を行なう。			
変更する日	平成23年12月1日			

### 3 参考事項

敷地面積	20,729 m <sup>2</sup>		
建築面積	6,126 m <sup>2</sup>		
延床面積	9,249 m <sup>2</sup>		
業態	住・生活関連品専門店		
用途地域	第2種住居地域	—	—
備考	平成11年4月1日 開店		

# ホームセンターコーナン日進店

## 4 基本的配慮事項

配慮事項	記述事項
(1) まちづくり計画の検討	都市計画等について情報収集し、検討する。
(2) 深夜営業の対応	深夜営業は行わない
(3) 住民説明会の開催	地域住民等の理解が十分得られるよう説明・周知
(4) テナントの履行確保	設置者と小売業者が同一のため不要
(5) 責任者の任命	店長を責任者として任命
(6) 予測乖離時の措置	再調査・再対策を検討の上、必要措置を実施
(7) 通年の臨時措置	年末年始は交通整理員を配置
(8) 開店時の臨時措置	交通整理員を配置

## 5 施設の配置及び運営方法に関する事項

1 駐車需要の充足・周辺地域の利便確保のための配慮

(1) 交通に係る事項

ア 駐車場の必要台数の確保

(ア) 小売店舗の必要駐車台数

a 指針による算出(変更後)

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	必要駐車台数
82,342人	6,297 ㎡	950	14.40%	1,130 m	80.00%	2.00 人	1.08	371 台

a 指針による算出(変更前)

行政人口	店舗面積	日來客数 原単位 (人/千㎡)	ピーク率	駅からの距離 (商業系地域の 場合)	自動車分担率	平均乗車人員	平均駐車 時間係数	必要駐車台数
82,342人	4,334 ㎡	970	14.40%	1,130 m	80.00%	2.00 人	0.90	217 台

b 指針によらない「特別な事情」による算出

既存店舗の駐車場利用状況を調査するに当たり、前年の年間レジ数により年間平均を上回る平成21年10月18日(日)、10月21日(水)、10月25日(日)を抽出し、その日に該当する平成22年10月17日(日)、10月20日(水)、10月24日(日)に来店車両の計測調査を行った。

(単位: 台)

時間帯	10/17	10/20(水)	10/24(日)
9:00	8	0	36
10:00	42	28	72
11:00	134	84	95
12:00	163	98	115
13:00	122	110	103
14:00	155	109	132
15:00	162	119	149
16:00	181	99	158
17:00	165	90	124
18:00	128	67	117
19:00	94	46	53
20:00	71	46	19
20:30	24	11	2
合計	1,449	907	1,175

調査日はいずれも年間平均のレジ数を上回る日であり、実績に基づく変更前(現状)の必要駐車台数を、時間大別最大の181台とする。

増床分の必要駐車台数の算出

371台-217台=154台

増床後の必要駐車台数の算出

154台+181台=335台

総駐車台数	-	従業員等駐車台数	-	業務用駐車台数	-	搬出入用駐車台数	-	併設施設駐車台数	=	来客用駐車台数	=	評価
352台		16台		0台		0台		0台		336台		○

# ホームセンターコーナン日進店

(イ)小売店舗に併設施設を含めた必要駐車台数  
該当無し

イ 駐車場の位置及び構造等

1平面自走オペレーター:無	2平面自走オペレーター:有	3機械式駐車場	共用駐車場数	ピーク1hの来台車数
3箇所	0箇所	0箇所	0箇所	345台

ウ 駐車場形式・出入口数・位置・駐車待スペース・分散確保・交通整理

敷地内 駐車場	種別	1	収容台数	137台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	アイドリングストップの掲示	排ガス配慮	アイドリングストップの掲示	
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
東	1箇所	市町村道	16m	あり	6.5m	-	249	双方向	右左折混合	なし	○
西	なし	-	-	-	-	0m	-	-	-	-	-
南	2箇所	市町村道	4m	なし	100m	0m	96	双方向	右左折混合	なし	○
北	なし	国道	39m	あり	-	-	-	中央分離帯	-	-	-
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備											

第2 駐車場	種別	1	収容台数	86台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	アイドリングストップの掲示	排ガス配慮	アイドリングストップの掲示	
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	1箇所	市町村道	4m	なし	100m	0m	96	双方向	右左折混合	なし	○
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備											

第3 駐車場	種別	1	収容台数	113台	歩行者動線	非分離	騒音配慮	アイドリングストップの掲示	排ガス配慮	アイドリングストップの掲示	
	出入口数	道路種別	道路幅員	歩道	交差点距離	駐車待スペース	予測来台車数	道路形態	入出庫方法	整理員	評価
東	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
西	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
南	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北	1箇所	市町村道	4m	なし	100m	0m	96	双方向	右左折混合	なし	○
交通整理員等の配置 年間を通して混雑する時期のみ配備											

	駐車場の基準	駐車場出入口の数・位置	駐車待スペース	駐車場の分散確保	出入口における交通整理
評価	○	○	○	○	○

エ 周辺交通状況の把握

交通量調査	来客車両等の方向別予測	店舗周辺状況調査	交通流動の予測
実施	実施	実施	実施(交通飽和度等の検討)

(ア)交通飽和度の検討

交差点①	飽和度	休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
		0.441	0.453	○	0.812	0.820	○
	将来交通量/可能交通容量	0.670	0.670	○	1.350	1.350	△
	ピーク時間帯	15時台			8時台		
交差点②	飽和度	休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
		0.709	0.781	○	0.804	0.831	○
	将来交通量/可能交通容量	1.300	1.410	△	1.100	1.180	△
	ピーク時間帯	14時台			7時台		
交差点③	飽和度	休日			平日		
		現況	開店後	評価	現況	開店後	評価
		0.426	0.431	○	0.401	0.405	○
	将来交通量/可能交通容量	0.730	0.730	○	0.720	0.720	○
	ピーク時間帯	15時台			17時台		

# ホームセンターコーナン日進店

## ※周辺道路の混雑を回避するための対策等

地点①:  
平日の北側及び南側流入の直進車線の現状交通量に対して、発生台数の増加分は1台であり、混雑度の変化はない。

地点②(平日):  
平日交差点ピーク時は7時台で検証しており、実際には既存店の調査実績より平日の来店台数のピークは9時台に来ており、平日7時台の負荷はより小さいものと考えられる。地点②の平日9時台で検証したところ、飽和度、混雑度とも問題のない数字に収まっている。

地点②(休日):  
休日で北側右折レーンの混雑度も1を超過しているが、信号1サイクル当たりの発生台数の増加分は1.7台であり、現況に大きな影響を与えるものではないと考えられる。また、実際には、対向直進車両の間隙をぬって右折する車両があることから、調査時には北側右折レーンでも渋滞は確認されなかった。また、信号現示の変更を行なう事により、飽和度、混雑度とも問題のない数字になる事を検証しており、検証結果を警察へ提出しております。オープン後の状況により実際に混雑が発生した場合には、信号現示変更案について警察と再度協議する。

### オ 駐輪場等の確保等

駐輪場の位置及び箇所数	既存店舗東側入口付近に1箇所
駐輪場の収容台数	58台
標準収容台数	124台
収容台数根拠	現況調査実績による

位置評価	台数評価
○	○

### カ 自動二輪車の駐車場の確保

自動二輪車駐車場の確保	確保	収容台数	8台
位置及び箇所	既存店舗東側入口付近に1箇所		

位置評価	台数評価
○	○

### キ 荷捌施設の整備等

#### (ア) 荷捌施設の整備

##### 荷捌き施設①

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	80㎡	あり	15分	2台	3台	○

##### 荷捌き施設②

停車位置	専用出入口・通路	面積	営業時間外の搬入	平均処理時間	同時処理可能台数	ピーク時車両数	処理能力
敷地内	隔離	60㎡	あり	15分	2台	2台	○

#### (イ) 計画的な搬入

搬入ピーク	台数	道路混雑ピーク	道路余裕時間帯	施設運営計画の有無	荷捌待スペース	評価
11:00~12:00	5台	7:00~8:00	10:00~13:00	なし	なし	○

### ク 経路の設定等

#### (ア) 車両関係

##### a 来客車関係

案内表示の設置	交通整理員の配置	情報提供	生活道路の回避	通学路の回避	療養施設等の回避	右折経路
あり	配置なし	チラシ配布	非回避	非回避	回避	あり

##### b 搬出入車両関係

通学路との交錯	登下校時間の運行	登下校時間の交通整理員
なし	あり	非配備

※非配備の場合等の対応

ドライバーに対し安全運転を周知する。

##### c バス・タクシー等交通機関関係

駐車場の確保
バス・タクシー等の停留所なし

##### d 地方公共団体・公共交通事業者の事業関係

パークアンドライド事業等への協力
事業なし

評価
○

#### (イ) 歩行者通行関係

通り抜け可能通路の保持	通行妨害施設	閉店後の夜間照明の設置
配慮済	なし	配慮あり

評価
○

# ホームセンターコーナン日進店

## (ウ) 廃棄物・リサイクル関係

廃棄物減量化計画	リサイクル活動推進計画
実施	実施

評価
○

## (エ) 防災・防犯対策への協力

### a 防災への協力

避難場所の提供	物資の緊急提供	その他
締結可能	締結可能	-

### b 防犯への協力

夜間照明の配置	警備員等の巡回	その他
配慮あり	-	-

評価
○

## 2 生活環境悪化防止関係

### (1) 騒音発生に係る事項

#### ア 騒音問題対応策

##### (ア) 一般的対策

	住居(距離)	高層住居(距離)	騒音発生源	遮音壁(高さ)	緑地帯	その他の対策
東方向	なし	なし	設備騒音	なし	なし	-
西方向	5 m	なし	車両走行音	なし	なし	-
南方向	なし	なし	車両走行音	なし	なし	-
北方向	55 m	なし	設備騒音	なし	なし	-

遮音壁の影響	遮音壁設置なし
--------	---------

### (イ) 営業活動の騒音対策

早朝・深夜荷捌きの有無	なし
荷捌施設建築計画面での配慮	特になし
荷捌作業運営面での配慮	アイドリングストップ、時間調整による搬入待機車削減
放送設備使用面での配慮	特になし

### (ウ) 付帯設備及び付帯施設等における騒音対策

冷却塔、室外機等からの騒音配慮	既存住宅に影響が少ない場所に設置
給排気口等からの騒音配慮	吹出し、吸込み口の形状検討、ダクトの吸音対策
駐車場からの騒音配慮	周辺道路との段差をなくす
廃棄物収集作業等に伴う騒音配慮	早朝、深夜の作業回避
経年劣化等の事後対策	機器周辺の防音措置の強化、機器の配置の見直し・更新

### (エ) 併設施設における騒音対策

施設面の騒音配慮	併設施設なし
運営面の騒音配慮	併設施設なし

## イ 騒音の予測評価 0

予測対象騒音	騒音源	騒音値	減衰	予測値	備考
定常騒音	空調機室外機	41			
	冷凍機室外機		キュービクル	1	
変動騒音	自動車走行	○	後進警報ブザー	○	台車走行
	ゴミ収集作業	○	アイドリング	○	荷捌き作業音
衝撃騒音	搬入車両ドア開閉音	○	廃棄物車両ドア開閉音	○	
建物の構造(高さ) 鉄骨造平屋建(5.65m)					

### (ア) 等価騒音レベル予測

		東(C)	西(B)	南(A)	北(D)
用途地域		第2種住居地域	第2種住居地域	第1種低層住居専用地域	第1種住居地域
昼間基準値		55 dB	55 dB	55 dB	55 dB
夜間基準値		45 dB	45 dB	45 dB	45 dB
設置者	昼間等価騒音レベル	51.1 dB	46.4 dB	51.5 dB	43.3 dB
	評価	○	○	○	○
県	夜間等価騒音レベル	10dB以下	33.5 dB	17.2 dB	10dB以下
	評価	○	○	○	○
昼間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当
夜間等価騒音レベル検証		妥当	妥当	妥当	妥当

# ホームセンターコーナン日進店

## (イ)夜間における騒音ごとの予測

A 商工系地域で周囲50m以内に学校、保育所、病院、患者収容施設を有する診療所、図書館、特別養護老人ホームの有無					無
B 工業地域で住居系地域との境界線を50m以内に有するか否か					
上記A・Bの具体的内容					
		東(c)	西(b)	南(a)	北(d)
用途地域		第2種住居地域	第2種住居地域	第2種住居地域	第2種住居地域
基準値を5dB減ずる要因		なし	なし	なし	なし
基準値		40dB	40dB	40dB	40dB
設置者	定常騒音の騒音レベル	15.5dB	33.5dB	16.4dB	24.4dB
	評価	○	○	○	○
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値	-	-	-	-
	評価	-	-	-	-
県	定常騒音の騒音レベル検証	妥当	妥当	妥当	妥当
	変動騒音と衝撃騒音の騒音レベルの最大値検証	-	-	-	-

## (2) 廃棄物関係

### ア 廃棄物等の保管について

悪臭問題関係配慮	特になし
衛生問題関係配慮	特になし

### (ア)小売店舗の必要保管容量

#### a 指針に分類される廃棄物等

取扱品目	届出容量	保管日数	日排出量	見かけ比重	必要保管容量	見かけ比重の変更	評価
紙廃棄物用	16.00 m <sup>3</sup>	1日	1.251 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	12.51 m <sup>3</sup>	変更なし	○
金属製廃棄物用	1.00 m <sup>3</sup>	1日	0.043 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.43 m <sup>3</sup>	変更なし	○
ガラス製廃棄物用	1.00 m <sup>3</sup>	1日	0.037 t	0.10 t/m <sup>3</sup>	0.37 m <sup>3</sup>	変更なし	○
プラスチック製廃棄物用	15.00 m <sup>3</sup>	1日	0.121 t	0.01 t/m <sup>3</sup>	12.09 m <sup>3</sup>	変更なし	○
生ごみ用	2.00 m <sup>3</sup>	1日	1.020 t	0.55 t/m <sup>3</sup>	1.85 m <sup>3</sup>	変更なし	○
その他可燃性廃棄物用	1.00 m <sup>3</sup>	1日	0.340 t	0.38 t/m <sup>3</sup>	0.89 m <sup>3</sup>	変更なし	○
合計	36.00 m <sup>3</sup>	-	-	-	28.14 m <sup>3</sup>	-	○
保管日数の設定根拠	既存の実績に基づく						
見かけ比重変更の理由	変更なし						
指針と異なる算定式の使用	変更なし						

#### b その他の廃棄物等

該当無し

### (イ)小売店舗以外の施設の必要保管容量

該当無し

### (ウ)小売店舗から排出される廃棄物の増減要因

廃棄物排出量を減少させる要因		廃棄物排出量を増加させる要因	
ダンボール不使用納品の実施	あり	空缶・空き瓶の回収箱設置	あり
生ゴミ堆肥化施設の使用	なし	食品トレー・ペットボトルの回収箱設置	なし
廃棄物等圧縮機の使用	なし	食品加工場の設置	なし
脱水装置の使用	なし	物販店以外の施設との保管施設の共有	なし
その他	なし	その他	なし

### ※その他廃棄物減量化及びリサイクル等に係る取組み

・自動販売機を設置する箇所には、空缶・空き瓶・ペットボトルの回収箱を設置する。
・商品の搬入については、折りたたみコンテナの使用により包装ダンボールの廃棄物を減量します。
・レジ袋が不要と思われる商品については、お客様へ声かけを行い、テープ等の簡易包装を推進し、レジ袋削減に努めます。
・可能なサイズの商品については、レジの店員からトップテープや紐掛けなどの簡易梱包での提供でよいかお客様に声かけを行うようにし、レジ袋削減及び他の容器包装削減に等にとりくんでいます。

### (エ)廃棄物保管施設の位置・構造

位置・構造	種類・処理方法ごとの分別の実施	分別廃棄を実施
	搬出作業の利便性の確保	特になし
	搬出作業の騒音・悪臭対策の確保	夜間及び早朝作業は控える
	生ゴミ保管施設の温度管理等の実施	生ゴミ排出なし
	生ゴミ保管施設の密閉性の確保	生ゴミ排出なし

# ホームセンターコーナン日進店

## イ 廃棄物等の運搬や処理について

十分な搬送頻度の確保	特になし
繁忙期の特別な措置	搬出回数を増便
運搬(予定)業者(免許番号)	福田三商(株)、(株)富士商工
運搬業者・処理業者に対する情報提供	特になし
敷地内処理の配慮	すべて敷地外処理
廃棄物運搬・処理実施要綱等の制定	なし

## ウ その他廃棄物関連対応策について

該当無し

### (3) 街づくり等への配慮

街並みづくり等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係法令を遵守した計画とします。</li> <li>・店舗周辺の清掃を行います。</li> </ul>
市町村等の公的計画への協力	行政との協議により出来る限り協力します。
照明等の配慮	夜間照明は指向性のある機器とし、敷地内部のみ照らすよう設定します。
敷地内の緑地計画	駐車場③の法面を緑化しています。約1800㎡(8.7%)

評価
○

市町村の意見概要	対応
意見なし	—

住民等の意見の概要	対応
意見なし	—

県の意見案
意見なし